

# みんなの町です

## みんなの力で清潔な町に

伝染病の季節がやってきました。私たちの町を、清潔に住みよくするには、みなさんの協力が必要です。とくにゴミなどの汚物は、市民のみなさんの協力なしでは処理することができません。

みんなの町です、みんなの力で美しい清潔な町をつくりましょう。では、必ずこれを利用するようにしてください。

ゴミは  
ゴミ箱へ

ゴミをゴミ箱へ入れるのはあたりまえのことです。そのあたりまえのことを、みんなが守れば、私たちの町はもとより清潔な町になるはずですよ。

市では、七台の塵芥車と二十五名の作業員で、毎日排出されるゴミの山に取り組んでいます。観光地という特殊性からゴミの量も多く、すみずみまで清掃することはとても不可能です。定時収集を行なっている区域



少しぐらいのゴミなら……それが困るのです。それこそ「チリも積もれば山」となります。自分のまわりをきれいにするために、他人のところを汚してはなんにもなりません。下水には絶対にゴミを捨てないようにしてください。

やめよう下水  
への投げすて

下水につかえたゴミを上げるために、毎日清掃手が巡回していますが、上げてあげてもゴミが流れてきます。

ときには、みかん箱やマグロの頭など、投げ入れるひとの神経を疑いたくなるようなものも流れてきて、下流の住民を悩ましています。

【松原町の下水】



多量のゴミは  
市役所へ

空地や下水にゴミを捨てると市条例や清掃法が適用され、三万円以下の罰金または拘留もしくは科料に処せられることになっていきます。大掃除などで、多量のゴミが出て困ったときは、直接市役所に相談して処理するように協力してください。

燃えないゴミは  
不燃物置場へ

あきかんや空びんなどの燃えないゴミは、必ず不燃物置場へ置いてください。

不燃物が交っていると、ゴミを焼却するのに、それを取り除かなければならないという二重の手間がかかり、それだけゴミ処理の能力が遅れるわけです。燃えないゴミは、必ず分けるよ



うにしてください。ところが、最近この不燃物置場に燃えるゴミが山ほどつまれているところがあります。これでは不燃物置場の意味がありません。お互いに注意しあって、燃えるゴミは定時収集に出すようにしてください。

